

令和2年度第3回 図書館協議会会議録

1 日 時

令和3年3月23日（火） 午後3時00分～3時56分

2 場 所

ラトブ4階 いわき総合図書館 学習室

3 出席者

(1) 委員

委員長 草野 チエ子

副委員長 小野 順一

委 員 柳田 明美、草野 裕香利、有賀 史人、豊田 浩（途中退席）、
藤谷 美由紀

欠席者 窪木 富士美、藁谷 晴美、松井 ルミ

(2) 事務局

ア いわき総合図書館 館長、吉田副館長、大浦副館長、主任主査、情報資料係長

イ 地区図書館 渡邊主任主査（小名浜図書館長代理）、勿来図書館長、
常磐図書館長、内郷図書館長、四倉図書館長

4 開 会

事務局

（委員10名中6名が出席しており、いわき市立図書館協議会規則第4条第1項の規定による半数以上の出席があり、会議が成立した。）

5 いわき総合図書館長あいさつ 館長

6 委員長あいさつ 草野（チ）委員長

7 議事 【議長：草野（チ）委員長】

(1) 報告事項

事前に資料を送付することで、事務局からの説明は割愛した。

ア 令和2年度図書館利用実績等（1月末日現在）について

イ 新型コロナウイルスに対する市立図書館の対応について

ウ 第四期子どもの読書活動推進計画のパブリックコメントの結果について

エ 図書館事業に係る市議会からの質問及び答弁について

オ 令和3年2月13日震度5強の地震の被害状況について

カ 令和3年度当初予算について

以上について、委員からの質問、意見はなし。

(2) 協議事項

ア 令和3年度運営方針、重点事業及び主要事業（案）について

イ 令和3年度事業計画（案）について、情報資料係長から説明。

ウ 令和3年度移動図書館運行計画（案）について、大浦副館長から説明。

(質疑応答)

藁谷委員

資料P.22の蔵書冊数の単位が間違っているとの指摘がある。

藤谷委員

いわき声の奉仕グループにおいて、録音図書作成のご協力をさせていただいていますが、作成や編集等に時間がかかり年間の冊数が少なく、ご迷惑をおかけしておりますが、令和3年度には、グループに新しく若い人たちが参加し、録音図書作成に協力できる体制になったので、今後も録音図書作成に協力していきたいと考えています。

有賀委員

企画展のうち、水道局はどんな展示をするのか。

事務局

昨年度から、水道局が記念誌を作成するにあたり、いろいろなレファレンスを受けておりまして、その調査の中で当時の絵葉書、小冊子が図書館にあり、それをベースにしながらか、当時の街並みの新聞を展示していきたいと考えている。

有賀委員

地区は平ですか。

事務局

平に水道が作られて100周年ということで、平地区で考えている。

草野委員

令和3年度から第四期いわき市子ども読書活動推進計画が始まっていくことで、私も地域で子育て・子育て支援ネットワークのなかで、計画の内容をやっていきたいと考えています。また、4月から子ども読書週間においても子どもたちのために協力できるようにしていきたい。

子ども司書が初級、中級となっているが、その先を考えた上級等も考えているのか。

また、中学生の職場体験とも関連しているのか。

事務局

第四期いわき市子ども読書活動推進計画では、初級・中級を出しているが、その中で、中級を卒業した中学生については、次のいわき市子ども読書活動推進計画の中に盛り込んでいくことになると思う。

柳田委員

地元においても公園の由来がわからないことが多いので、常設展において「いわきの公園」を取り上げていただいて、よかったと思う。

令和3年度の移動図書館の運行計画について、錦幼稚園、大野第二小学校がなくなるのはさびしい。新規事業等を見させていただいて、図書館が学校に行って子どもたちとかかわりをもっていただくことは、子どもたちも本を身近に感じてもらえると感じて、とてもうれしく思う。

小野副委員長

先日の地震の時に、一日で復旧させたのは、大変なご努力だと大変関心させられました。今後、地震等があった時、何か対策をする予定はあるのか。

事務局

今回の地震でかなりの数の本が落ちまして、震度5弱以上の地震でかなりの本が落ちる傾向である。本の下に落下防止シートを引いているが、なかなか効果がない状況であるため、現在、数箇所においてテスト的に、落下防止のものを設置している。3月にも大きな地震がくるといわれているため、テストがうまくいけば、全面的に設置していく予定である。

小野副委員長

ビジネスという観点から、資料P.26のビジネス支援の拡充のところで、いわき市就職ガイダンスを年2回開催予定であるが、そこに参加されている企業の経営者の方から推薦したされた本を共同企画で図書館に並べるなど、図書館と就職ガイダンスがうまく繋がって、学生の就職率のアップに繋がり、学生が、経営者はどのような本を読んでいるのか興味を持ってもらえると思うので、対応をお願いしたい。

草野（千）委員長

現在連携、ネットワークというものが大事になってきている。いろいろなところで、同じような事業を組んで、決められた予算の中で行うとこじんまりとしかできない。しかし、連携することで、一つの事業でも良い講師を呼んだり、準備等ができると思う。社会教育施設や生涯学習プラザ等においても、施設の方向性で何か事業を行うとか、この講師を別な講師にして講演するとかそういう利用の仕方もあるので、図書館においても連携、ネットワークを大事していただきたい。

～議事終了～

8 その他

今年度退任される藤谷委員よりあいさつ。

9 閉会 事務局